

1991~1992 RIテーマ

自分を越えた眼を

Look Beyond Yourself

RI会長 ラジエンドラ・K・サブー



例会 NO 5 0



No 2- 16 1991. 11. 13 発行

Weekly Report

国際ロータリー第2750地区 東京多摩グリーンロータリークラブ

1991~1992年度クラブ目標 “親睦と奉仕の流れを創ろう”

第50回例会報告 (10/30)

特別代表 由井 重光

司会 SAA 北村 幸彦

☆点 鐘

☆ロータリーソング 「奉仕の理想」

ソングリーダー 猪股 末男

☆お客様紹介 会長 田中 實

本日はお客様はございませんが、久々に由井特別代表がお見えになりました。

☆会長報告 会長 田中 實

* 去る10/9 当地区I. Mの日に東京ベイRCの認証状伝達式があり、出席出来ませんでした。お祝金をお送りしておきましたが、昨日、当日のプログラムと記念品が先方より送られてまいりました。

* ポリオ・プラスの最終収支会計報告が来ております。目標の40億円を8億4千5百万円超えまして募金が終了致しました。また国際ロータリーから預かった、この為の費用の内、約4,148万円は使わずに済み、これも国際ロータリーの方へお返しすると報告が来ております。結局、目標以上の募金を達成し、費用も大幅に軽減することが出来たとの報告です。キャンペーン活動は一応終了致しましたが、全世界97ヶ国で行われているワクチン接種活動はこれからが正念場になるので、ロータリアン各位の引

続いての関心を高めて頂きたいとの要請がはいっております。

☆幹事報告 幹事 宮本 誠

* 例会場変更 東京目黒RC

新例会場：目黒雅叙園バンケット・ホテル棟2F 華しらべの間

目黒区下目黒1-8-1 TEL 03(3491)4111(代)
ビジタープフィー従来通り4000円

* 本日配布された会報中、幹事報告の記録で「地区が主催する行事については別として」との取扱いはなく、すべて定款の定める原則に従うことに統一されますので誤解のないようお願いいたします。

【新入会員・入会式】

◆新入会員の紹介

会員増強委員会 吉田 文夫

——〔今井 正次会員〕——

本日、当クラブ43番目の会員として、今井正次さんをお迎えすることが出来ました。

昭和24年2月15日生まれの42才、職業分類は鉄骨工事関係で、推薦者は遠藤会員であり、会員増強キャラバンは、大松、菊池、遠藤各会員が担当されました。

◆バッチ及び会員証授与

会長 田中 實



◆新会員プロフィール紹介 遠藤 二郎
今井正次さんは、東洋工建㈱代表取締役をされており、多摩市で開業3年を迎える優良企業として頑張っておられます。今井さんとはあまり長いお付き合いではありませんが、萩生田会員のご紹介でゴルフに二、三度一緒頂き、たまたま増強月間でもあって是非共入会して頂きたいと考え、お誘い致しました。更に増強キャラバンの大松、高野両会員のご協力を得て、又萩生田会員の協力的なバックアップも頂き入会の運びとなった次第です。

今井さんはゴルフの腕も高いようで、スクラッチ会の平均アベレージを上げる原動力になるのではないかと思います。詳しい事はいずれイニシエーション・スピーチでお話し頂く事にしたいと考えます。

◆新会員挨拶 今井 正次
ロータリークラブの会員にご推薦頂きましたが、私自身、20年早いのではないかと考えております。萩生田さんとは15年来のお付き合いを頂き、ゴルフにまた仕事にと幅広くお引立てを頂き、今回は当クラブ入会について大変お世話になりました。若輩ではありますが、会長はじめ諸先輩のご指導を頂き、人間的にも成長し、また仕事上も頑張っていきたいと思っておりますので、今後共ご指導ご鞭撻の程よろしくお願い致します。



◆その他
*ロータリー資料贈呈

職業奉仕委員長 大熊 将夫

*アドバイザー任命

情報委員会 隅 耕造
遠藤二郎、大松誠二、菊池 敏 以上3名

◆歓迎挨拶 会長 田中 實
今日、43人目の会員をお迎え出来た訳ですが、新入会員の方々は、今後ロータリー情報委員会を通じ、ロータリーの知識を吸収されていかれますので、いずれご理解頂ける事ですが、この地におきまして選ばれた方々であり、推薦された方については、厳密な審査を経て、我々の良き仲間としてふさわしい方だということを検討させて頂いた上で入会して頂いております。従って自信を持って我々と共に奉仕の世界に浸って頂きたいと思っております。なお、所属は親睦委員会と致します。

☆委員会報告

★出席委員会

〔出席報告〕 松原 健

	総数	出席	MU	欠席	出席率
本 日 報 告	43	40	1	2	95.35%
前 回 訂 正	42	38	0	4	90.48%

〔本日の事前メイクアップ〕
吉沢 洋景 (10/25 町田R.C)

〔先週の事後メイクアップ〕
なし

〔本日の欠席届者〕

内藤 實

〔欠席〕

高野 範城

※ 10月度の平均出席率は、残念ながら90%台の維持が難しい状況となりました。I.Mの出席率が極端に悪く、且つメイクアップも少なく、これが大きく影響する結果となっております。ロータリーにとって出席が一番大事なことですので一層頑張ってください。

★親睦委員会

城倉 正博

ニコニコBOX

吉尾警太郎 相変わらずゴルフは駄目。苦し

く、悲しく、ニコニコ。

新海源四郎 今日は楽しいあそび（ゴルフ）をさせて頂きました。

海野 栄一 新海さん、優勝おめでとうございます。フセイン吉尾の予定通りのご協力で、本日もニコニコボックスに協力出来ます。

北村 幸彦 アメリカ研修旅行に行ってきた。ペブルビーチまで行って見て来ただけで残念です。

伊神 稔

猪股 末男 天気が良いと仕事も楽しい。

松原 健 ただ残念？

萩生田茂夫 こんにちはスクラッチ会で海野先生とプレーが出来なかったのが、スコアが大変悪くて残念です。

足立潤三郎 楽しいスクラッチ会でした。

宮本 誠 今井さん、ようこそ。最終例会100%出席なるかな？ できればもう一つ追加します。

風間 茂穂 今月、100%出席出来たので。

赤尾 恭雄 小倉ガバナーノミニーより直接電話があり恐縮しました。

小島周二郎 本日のスクラッチ会にて連続優勝は逃がしましたが、準優勝いたしました。

遠藤 二郎 今井会員の入会を祝して。

以上合計 44,000円

★雑誌委員会 増川 徹
(ロータリーの友10月号読後感想)



10月号ロータリーの友の紹介より報告させていただきます。10月は職業奉仕月間です。利己と利他の融合を職業を通して大切にしていこうと云う多くの方の話が紹介され、又環境保全に取り組んでいる企業やロータリアンの活動も掲載されています。皆さんも上野動物園

の中川先生の話に耳を傾けましょう。

来月から他の会員の方にバトンタッチしてより多くの人に紹介をお願い致します。

【イニシエーション・スピーチ】

『発 心』(ほっしん) 津守 弘範



私は昭和11年5月4日、多摩市乞田吉祥院の長男として生を受けました。寺の子に生まれても学生時代は坊主になりたくなく、特に桐朋高校時代は寺の子らしくなく、お経の漢字が苦手でありました。しかし、他に英邁もなく、違った方向に進もうと思っておりました。そこで大学への進学は本来なら宗立である大正大学が一番良かったが受験せず、仏教系である東洋大学へ入りました。親は一応安心しましたが、専攻は西洋史で特にキリスト教史を選んだ。そのためか、いろいろと勉強して行く内に次第に仏教に戻ってくるようになった由であります。その理由には二つありまして、第一はインドで仏教が紀元前五世紀頃起り、小乗仏教から大乘仏教へと時代は移って参り、最終的にはインド仏教は大日如来の信仰である密教で終わると言われております。大日如来の前身である華嚴経で説かれている、例えば奈良の東大寺の大佛は「毘盧遮那佛」(ビルシヤナ佛)と云う。そして密教になって「大日如来」(マガビルシヤナ佛)となります。

ここで密教に対比する言葉は顕教という。顕教は釈迦如来の教えを中心に顕した教であって、密教は大日如来を中心にし、釈迦如来といえども大日如来という佛さまの一つの現れであり、最高の佛格を持っており、この宇宙のあらゆるものを統一しているところの人格的原理、即ち一切万有は、この大日如来

の全ての象徴であると説いております。

話は戻りますが、このマカビルシャナ佛をマハーヴァイロチャナとサンスクリット語で発音します。また、ビルシャナをヴィローチナと言い、その前身がアスラ信仰で、アスラ「阿修羅」の代表としてヴァルナ神になり、古代ペルシャの国の光の神にアスラ・マツダとなります。このアスラ・マツダは、皆さん良く知っている大手の東芝電気のあのマツダランプの語源であります。つまり、マツダは光の神であり、大日如来の前身ということになります。このように身近に大事なことがあることに気が付いた次第であります。

二つ目の理由は、皆さんも良く聞いたり、または見た事のある「曼荼羅」（まんだら）という非常に沢山の佛さまが描かれた軸があります。この「曼荼羅」は金剛界と胎蔵界に分かれており、大日如来を中心にありとあらゆる佛さまが描かれたもので輪円具足（りんねんぐそく）と言われております。曼荼羅の胎蔵界の中に実はキリスト教が入っていることはご存知ないと思います。昔から日本の坊さんもこの説明は殆んどしておりません。私は敢えて申し延べますが、真言宗の祖である弘法大師が、約1,200年程前に中国に渡り、持ち帰ったこの曼荼羅にキリスト教の一派であるネストリアン派のマークが入っております。そのマークは三角形であり、現在のキリスト教と申しますと十字架のマークを思い出しますが、このネストリアン派は中世から近世にかけて滅び、現在ではその派は世界に存在していません。この曼荼羅の研究はイギリスのE・A・ゴルドン夫人が説いたものであり、真言宗の大総本山高野山の奥の院の一の橋近くに「ゴルドン夫人の碑」があります。高野山に行った折には是非お立寄り下さい。この夫人は、日本人で初めてキリスト教を研究した人は弘法大師であると論じております。このような理由で、寺に生まれたにも関わら

ず、坊主を嫌って、回り道をして発心（ほっしん）したわけでありませぬ。

吉祥院は当然真言宗であり、その中の智山派に属しております。智山派には京都の智積院が総本山で、千葉の成田山、東京の高尾山、川崎の川崎大師、近くでは高幡不動尊があります。

私は、吉祥院の先代住職が亡くなってから5年程後に23代の住職となっております。歴史は古く、開山は鎌倉時代と言われ、後に太平記でお馴染みの新田義貞の子、義興は鎌倉攻めの折に当山に立寄り、裏山を笛を吹きながら通ったため笛吹峠（現在の豊ヶ丘団地）と云う。その時に植えたしだれ桜は樹齢600年で鬱蒼として山門を覆い、みごとなしだれ桜であったが、惜しくも昭和39年の台風で倒れてしまったのです。現在あれば日本一のしだれ桜であったろうと思われませぬ。この桜は民族学の柳田国男全集または今年亡くなった井上靖の「憂愁平野」にも紹介されております。

その後、当山は徳川時代に入るや、慶長13年（1608年）中興され、江戸時代は観音堂、鐘楼もあり大寺院であったが、明治の廃仏毀釈令にて解体した。現在の本堂は多摩ニュータウン事業により山林を売却して再建したものです。昭和63年には本格的茶室「至心庵」を、平成元年には護摩堂、鐘楼堂を再建し、昔の風格を備えるに至りました。

ロータリーに関しましては、弟守屋隆範が親クラブの会員であり、または高尾山、高幡不動尊の御前様もロータリーの会員であり、いろいろとご意見を伺って入会させて頂いた次第です。

個人的には僧職を生かして職業奉仕、社会奉仕に取り組んでおります。宗派では布教師をはじめ、民生委員、保護司、人権擁護委員、八王子少年院教誨師、乞田貝取コミュニティセンター運営協議会会長等を努めております。



東京多摩グリーンロータリークラブ

会 長：田 中 寛 副委員長：奥田文夫、会長：赤尾泰延
幹 事：宮 本 誠 副幹事：津守弘範、横江洋三
会費委員長：足 立 浩三郎

*例会場：多摩そごうアパート7F ザフアイヤバウンケットルーム

事務局：東京都多摩市落合547
多摩センタービル7F
TEL 0423(72)6463/FAX 0423(72)6491

*例会日 毎週水曜日12:30 月の最終例会18:30